

PHR活用による患者満足度向上への取り組み 大原総合病院が全国医療経営士実践研究大会でイノベーション賞受賞

一般財団法人大原記念財団（福島市、理事長兼統括院長：佐藤勝彦）が運営する大原総合病院の中央病歴管理室長 安藤寛知氏は、10月8日（日）に開催された第12回「全国医療経営士実践研究大会」大阪大会（大会運営委員長：清水鴻一郎氏）で演題発表をし、同大会のイノベーション賞を受賞しましたので、お知らせいたします。

同院では、地域全体の健康意識向上のためにPHRを普及させるという思いから、メディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之）のPHR（パーソナルヘルスレコード）システム「カルテコ」が2021年7月1日から稼働しています。「カルテコ」は患者や健康診断（健診）受診者が、自身の診療情報や健診結果を保管し、スマートフォンなどでいつでもどこでも閲覧できるWEBサービスです。

同院の「カルテコ」では診療情報の一部、健診結果、骨密度測定結果の閲覧が可能です。また、健診結果で「要精密検査（要精検）」「要治療」となった人に対して、医療機関を受診するよう促す「受診勧奨」をメールで通知するサービスを運用しています。健診結果を十分に把握しなかったり、仕事などが忙しくて医療機関を受診することを忘れてしまったりした人などに受診を促すことで、病気の早期発見・治療と健康維持につなげたい考えです。

今後の展望として、利用者から要望として寄せられている診療情報の公開範囲の拡張や、健診受診者の二次検診受診状況を確認するメールの運用を検討していきます。

安藤氏は、第12回「全国医療経営士実践研究大会」大阪大会でイノベーション賞を受賞したことから、12月9日（土）に開催される第2回「医療経営士実践研究大会」東北支部大会に招待される形で、大阪大会と同じ演題を発表する予定です。



【カルテコの画面イメージ】



【演題発表する安藤氏】

<本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み>
 メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報室 担当：君塚、赤羽、汲田
 TEL：03-5283-6911（代表） MAIL：pr@mdv.co.jp